

## 第3章 計画の実現のために

- 1 信頼と協働による推進
- 2 区民本位での効率的な行政運営

## 1 信頼と協働による推進

ボランティア、民間団体等の活動の支援、情報技術を活用したコミュニケーション体制の整備等を通して、区民と区の多様で豊かな協働を築くための環境づくりを進めます。

## 2 区民本位での効率的な行政運営

### (1) 電子区役所への取組み

現行の情報処理体制が抱える課題の解決を図り、区民サービスの向上及び事務処理の効率化を目的とする新たな情報処理体制の整備を促進します。併せて、江戸川区情報セキュリティポリシーに基づいた適切な情報管理、職員の情報リテラシーの向上等を図ります。

社会保障・税番号制度の導入については、平成 28 年 1 月からの利用開始に向け、全庁をあげて、関係システムの開発及び改修や番号通知等の準備を進めます。また、個人番号カードを利用した住民票等の証明書コンビニ交付サービスを平成 28 年 1 月以降導入します。さらに、平成 29 年 7 月からの他機関との情報連携開始の準備を行うとともに、更なる区民サービスの向上に向け、独自利用やマイポータルの活用についても検討していきます。

情報セキュリティポリシー：江戸川区情報安全管理対策要綱・同対策基準（平成14年4月1日 区長決定）江戸川区の情報セキュリティ対策について総合的、体系的に取りまとめたもの。

情報リテラシー：コンピュータやネットワークを活用して情報の検索、整理、発信等を行う能力のこと。

施策コード	801	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
情報処理基盤の運用 再掲 732	e - SHIP の運用		同左	同左
	業務システムの構築(改修)・運用		同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円
電子申請サービスの拡大 再掲 732	電子化対象手続の拡大		同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円
情報セキュリティ 対策	セキュリティ診断・内部点検の実施		同左	同左
	セキュリティ改善計画に基づく対策の実施		同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円
職員の情報リテラシー向上	情報化研修等の実施		同左	同左
事業費		7,321 千円	7,500 千円	7,500 千円
社会保障・税番号制度の導入【新】	導入準備 (平成 28 年 1 月から 利用開始)		他機関との情報連携 準備	同左 (平成 29 年 7 月から 情報連携開始)
事業費		— 千円	— 千円	— 千円

証明書コンビニ交付サービスの導入【新】	導入 (平成 28 年 1 月以降 運用開始)	実施	同左
事業費	73,881千円	千円	千円

情報セキュリティ:情報システムとその取扱う情報についての機密の保持及び正確性、完全性の維持並びに業務等で必要な範囲でシステムの利用可能な状態(可用性)を維持することをいう。

「-」:事業費は、情報処理基盤の運用・電子申請サービスの拡大(施策コード732)の中で計上しています。

## (2) 区民への積極的な情報提供

区民への積極的な情報提供を推進し、より開かれた区政の実現を図ります。

区が持つさまざまなデータを区民や企業が自由に編集・加工できるように機械判読に適したデータ(Excelなど)にしてホームページで公開し、住民参加や官民協働の公共サービスの創出や経済の活性化を図ります。また、現在運用しているCMSのバージョンアップ等について検討を行います。

CMS(コンテンツマネジメントシステム):テキスト、画像等を統合的に管理するシステム。

施策コード	802	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
公式ホームページの拡充	オープンデータの研究	オープンデータの 提供開始	拡充	
	CMSの運用	同左	CMS更新の検討	
事業費	0千円	0千円	0千円	
意見公募手続の適切な運営	運営	同左	同左	
事業費	0千円	0千円	0千円	

## (3) 行政評価のしくみづくり

施策及び事業がどのように実施されているか等を区民にわかりやすく説明するとともに、施策の有効性、改善すべき課題、方向性等を明確にし、区民ニーズにあった施策を展開するため、行政評価制度を推進します。

施策コード	803	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
行政評価の適切な運営	実施	同左	同左	
事業費	143千円	143千円	143千円	

## (4) 民間活力の導入

事業の性格から民間に委託することが可能な事業については委託化を進めます。また、公の施設の管理において民間の経営上のノウハウを取り入れる指定管理者制度の積極的な導入を図り、効率的な行政運営をめざします。民間活力を導入することで、良質なサービスを提供するとともに区の財政支出の改善を図ります。

## (5) 職員の能力開発と意識改革

施策及び事業を区民本位で、効率的に実施していくために、職員の能力開発及び意識改革に努めます。

### (6)新公会計制度の推進

複式簿記・発生主義による日々仕訳により作成した財務諸表を活用して、事業効果などを把握し、効率的な財政運営に努めます。

### (7)財政基盤の強化

健全な財政運営を長期的・計画的に行うために、事務事業、執行体制のあり方等を探求するとともに、税収等の確保に努めます。

施策コード	805	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
債権確保の強化		区税収納の強化	同左	同左
		私債権・公債権の整理 徴収強化	同左	同左
事業費		949,965 千円	949,965 千円	949,965 千円

### (8)広域的な連携・協力の推進

災害時の対応、防犯対策、広域交通網の整備、自動車環境汚染対策等区だけでは対応、解決等が困難な課題について、国及び都に必要な働きかけを行うとともに、周辺自治体と連携・協力してその解決を図ります。

### (9)公共施設マネジメントの導入

公共施設の老朽化、少子高齢化による公共施設に対するニーズの多様化等へ対応するため、公共施設マネジメントの導入を進めます。

公共施設マネジメント：公共施設の実態を施設面、利用面、運営面、コスト面等から把握し、現状及び将来の自治体を取り巻く環境に照らした上で、他用途への転用や施設の集約化、統廃合等、公共施設のあり方を総合的に判断し、再構築を行うこと。

施策コード	806	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
公共施設マネジメント の導入		施設のあり方検討	同左	同左
事業費		***千円	***千円	***千円